

平成26年度 第1回 千葉県救急・災害医療審議会 議事録

日時：平成27年1月21日（水） 19時から21時

場所：千葉市ビジネス支援センター（きぼ一る）13階 特別会議室

出席委員：川越委員、李委員、木下委員、澤田委員、中西委員、小林委員、松本委員、伊達委員（13名中8名出席）

※議事（2）～（3）については医療機関の経営に大きく影響する内容であり、関係資料に個人情報が含まれること、各委員から自由な意見を求める議事であることから、議事の内容を非公開とする。

議事（1）会長の選任について

【結 論】委員の互選にて、川越委員が会長に選任された。

議事（2）災害拠点病院の指定について

【事務局説明】資料1により説明

【結 論】千葉医療センターおよび東京ベイ・浦安市川医療センターを災害拠点病院に指定することについて、承認された。

議事（3）救急病院の認定について

【事務局説明】資料2により説明

【結 論】行徳総合病院の救急病院認定について、承認された。

議事（4）小児救急医療体制に係る提言について

【事務局説明】資料3により説明

【結 論】提言書については内容を一部修正することとする。

【意見等】

- ・小児救命センターの指定基準については、国の最新の動向についても考慮し、基準に入れ込むべきである。
- ・希少な小児科医のリソースを分散させないこと。
- ・現行のシステム（県内の救命センターでの処置後、都内の小児救命センターへの搬送）を壊さないで欲しい。

議事（５）千葉県広域災害・救急医療情報システム（ちば救急医療ネット）の更新方針について

【事務局説明】資料４により説明

【結 論】システムの更新にあたっては、実際にシステムを利用する救急隊と協議の上、内容を検討していく。

【意見等】

- ・次期システムについては、どんな患者をターゲットにするか（重症度、疾患等）明確にするべきである。
- ・次期システムの機能については、救急隊の要望を盛り込んだ上で負担軽減と有用性を考慮すること。
- ・他自治体が導入するシステムの機能についても参考にするべきである。

議事（６）千葉県における救急搬送の状況について

【事務局説明】参考資料により説明

【意見等】

- ・どういった案件が搬送時間を長くさせているのか検証し、それを解決させる策を整えれば、搬送時間を短縮できる可能性がある。
- ・救急搬送時間の短縮については、救急関係者だけでなく、福祉等も交えた、広い範囲で対策を考えるべきである。

報告（１）千葉県災害医療救護計画の策定について

【事務局説明】資料５により説明

【結 論】本案に基づいて災害医療救護計画を整備する。